

2023年4月3日
日本メジフィジックス株式会社

日本メジフィジックス株式会社は創立 50 周年を迎えました ～記念ロゴと Web サイトを公開～

日本全国に放射性医薬品を日々供給している日本メジフィジックス株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:富ヶ原祥隆)は、2023年3月に創立50周年を迎えたことを記念して、記念ロゴとWebサイトを公開しましたので、お知らせいたします。

当社は、国内12都道府県にGMP^{*1}生産施設を展開し、半減期という特殊な性質を持つラジオアイソトープ(RI)^{*2}を主原料とした放射性医薬品を全国の医療機関にお届けしています。1973年3月の創業以来、医療関係者を始めとした多くのステークホルダーの皆さまに支えられ、これまで事業を継続することができましたことを心より感謝申し上げます。

【創立50周年記念ロゴマークについて】

社員からの公募によって制作した記念ロゴは、当社「コーポレートカラー」の青色と「温かみ」を感じるオレンジ色を基調に、50周年の「0」を当社の事業と深い関わりのある「原子」をモチーフとして表現しています。これからも、健やかで穏やかな社会となるよう、原子の力による核医学を土台とした医療の発展へと寄与していく意思を込めています。



【特設ページの公開】

本日より特設ページ (<https://www.nmp.co.jp/50th/>) を公開しています。

特設ページでは、代表取締役社長 富ヶ原祥隆からのメッセージのほか、当社のこれまでの歴史などを紹介しています。



当社は、国内初の商業用サイクロトロンの導入を始めとした様々な日本初の挑戦を繰り返し、社会からのニーズに応えることで、放射性医薬品が医療行為の中でより身近なものとなるよう努めてまいりました。今後、多様な価値観が増々求められる中、当社は、これまでの診断薬事業をさらに発展させるとともに、近年取り組んでいる診断と治療の融合となる「セラノスティクス^{*3}」事業を加速させることで、患者さん一人ひとりに最適な医療が提供される社会の実現に、より一層取り組んでまいります。

当社の「ステークホルダーの皆さまとともに医療を通じて社会に貢献する」という創業時からの思いはこの先も変わりません。これからも人々が健やかに暮らせる日々となるよう、皆さまとともに社会からのご期待に応えてまいります。

*1：「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」。医薬品を製造販売することは医薬品医療機器等法で規制されており、厚生労働大臣の許可・承認を得る必要があります。また、医薬品の製造業者は、GMP 省令に遵守した構造設備や手順を用いて医薬品を製造する必要があります。

*2：放射性同位元素。自然放射能として天然に存在するものと、サイクロトロン（加速器）や原子炉で人工放射能として作られるものがあります。放射線を放出すると別の元素へと変換されますが、元の元素の数が半分になるまでの時間を半減期と言います。この放出する放射線が治療や診断に利用されます。医療で使用される放射性同位元素の中には半減期が約 110 分の元素もあります。

*3：治療（Therapeutics）と診断（Diagnostics）を融合した造語。薬物が標的とする病変に到達するかをあらかじめ RI イメージング剤による診断により確認した後に、RI の部分を診断用から治療用の RI に変えて治療を行う概念となります。セラノスティクスにより、治療と診断がより密接に関連することになるため、個別化医療や医療費の有効活用への貢献が期待されています。

日本メジフィジックス株式会社について

日本メジフィジックスは、日本における放射性医薬品のリーディングカンパニーとして、製品の安定供給と新製品の研究開発に日々取り組んでいます。さらに、これまでに培った技術力と信頼をベースに、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供する新しい医療技術「セラノスティクス（治療と診断の融合）」の研究開発や、ライセンス供与などを通じたアジア諸国での核医学の普及に取り組んでいます。そして、これからも生命関連企業としての価値創造を継続し、社会に貢献してまいります。

Web サイト: <https://www.nmp.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

日本メジフィジックス株式会社 総務部広報グループ 担当:川副 (かわそえ)

Tel:03-5634-7006 E-mail:nmp_press@nmp.co.jp